

**弘前大学大学院保健学研究科
令和元年度 被ばく医療研修 プログラム**

8月31日（土）：1日目

看護職
コース
診療放射線
技師コース

08:00~08:30	受付		
08:30~08:50	開講式・ガイダンス	●	●
講義 1	「原子力災害におけるこころのケア」		
08:50~09:50	災害時のこころのケアと原子力災害が及ぼすところへの影響を解説します	●	●
講義 2	「原子力災害と放射線事故」		
10:00~11:00	原子力災害の概要、過去の事故事例や緊急被ばく医療に関する実際について解説します	●	●
11:10~11:40	緊急被ばく医療施設見学（高度救命救急センター 除染室等）	●	●
11:40~12:00	写真撮影		
12:00~12:50	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください		
演習 1	「放射線の量と単位」		
12:50~13:50	放射線の量と単位の関係がイメージできるように演習します	●	
	「線量計算演習」		●
	外部被ばく、内部被ばく線量の推定方法、計算における考え方を通して学習します		
演習 2	「サーベイメータの取扱い」		
14:00~15:30	傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法について演習します	●	●
演習 3	「除染・防護服着脱方法」		
15:40~17:30	放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方及び被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法について実践します	●	●
17:30~	顔合わせ・役割分担 ~ 情報交換会	●	●

弘前大学大学院保健学研究科
令和元年度 被ばく医療研修 プログラム

9月1日(日): 2日目

看護
職
コース
診療放射線
技師
コース

08:20~08:40	受付		
08:40~08:45	2日目ガイダンス	●	●
講義 3			
08:45~10:20	「福島現状」 2011年の事故以降、福島県の住民はどのような問題に直面してきたのか、どのように克服してきたのか、現在どのようなことが問題になっているのかなど解説します。	●	●
演習 4			
10:40~11:30	「事例説明, チーム編成及び汚染・被ばく患者の受け入れ体制作り」 演習5の事例説明, 緊急被ばく医療体制のチーム編成, 役割などについて学習します。優先度を考慮し, 患者の受け入れ方法, 必要な情報と処置等の手順をグループで話し合います	●	●
11:30~12:40	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください		
演習 5			
12:40~14:20	「汚染・被ばくを伴う患者受け入れ」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの一連の流れについて実践します	●	●
演習 6			
14:40~16:00	「まとめ」 体験した演習4, 5での気づきや課題について話し合いをします	●	●
16:00~16:20	アンケート	●	●
16:20~16:30	閉講式・修了証授与	●	●